

・・・第68回 青少年読書感想文全国コンクール 課題図書・・・



自由図書の選び方や、感想文の書き方の参考資料についても、お気軽にご相談ください。

毎年、夏休みに入ると貸し出し・予約が集中します。



ぜひ、余裕をもってご利用ください。






◆小学校 低学年◆

<p>つくしちゃんとおねえちゃん</p> 	<p>のんびりマイペースな妹と、優等生でがんばり屋のおねえちゃん。 お互いを思う気持ちがあふれだす、姉妹のお話。</p>
<p>ばあばにえがおをとどけてあげる</p>	<p>ばあばはこのごろ元気がない。ばあばを笑顔にしてあげようと、 ファーンは「よろこび」を探しに出かけ…。</p>
<p>すうがくでせかいをみるの</p>	<p>すきなことがあるっていいな。数学が大好きな主人公の、「すき」があふれる絵本。</p>
<p>おすしやさんにいらっしやい!</p> 	<p>海で生きていた魚がおすしになるまでを写真で紹介し、命をいただいていることを伝える絵本。</p>


◆小学校 中学年◆

<p>みんなのためいき図鑑</p>	<p>授業参観に向けて、「ためいき図鑑」をつくることになった、たのちんの班。家族や友達との関係にゆれる子どもの気持ちを描いた物語。</p>
<p>チョコレートタッチ</p> 	<p>チョコレートが大好きなジョンは、魔法のチョコレートを食べ、口に触れたものがすべてチョコレートに変わるようになってしまっ…。</p>
<p>111本の木</p>	<p>インドの小さな村。そこには女の子の誕生を祝う習慣がなく…。</p>
<p>この世界からサイがいなくなってしまう</p>	<p>あと20年たつと、アフリカからサイがいなくなってしまうかもしれない。サイを守ろうとする人たちと密猟者の戦いを描く。</p> 



◆小学校 高学年◆

<p>りんごの木を植えて</p> 	<p>「たとえあした、世界が滅亡しようとも、きょうわたしはりんごの木を植える。」このことばを教えてくれたおじいちゃんに、がんの再発が。心あたたまる家族の物語。</p>
<p>風の神送れよ</p> 	<p>コロナのばかやろう。早く消えてなくなっちまえ！ <small>こんなん</small> 困難に立ち向かい、<small>けんめい</small> 懸命に責任を果たそうとする子どもたちの姿を描く。</p>
<p>ぼくの弱虫をなおすには</p>	<p>1976年、アメリカ。<small>へんけん</small> 偏見や<small>じんしゆ</small> 人種差別の問題にふれつつ、<small>にがて</small> 苦手を克服する子どもたちの成長の物語。</p>
<p>捨てないパン屋の挑戦</p> 	<p>大量のパンの廃棄に悩み奮闘するパン職人を通じて、未来への知恵と希望を描く。</p>

◆中学校◆

<p>セカイを科学せよ！</p>	<p><small>せいぶつはん</small> 生物班の存続をかけ、中学生が繰り広げるバイオロジカル・コメディ。</p>
<p>海を見た日</p>	<p>それぞれの事情で預けられた3人の里子。そこへ新しく自閉症の男の子が仲間入りし…。</p>
<p>江戸のジャーナリスト <small>かつしかほくさい</small> 葛飾北斎</p> 	<p>90歳まで<small>えらで</small> 絵筆をとった<small>かつしかほくさい</small> 葛飾北斎。「人間・北斎」にスポットをあて、その<small>みりよく</small> 魅力や<small>なぞ</small> 謎を探る。</p>

◆高等学校◆

<p>その扉をたたく音</p> 	<p>ミュージシャンへの夢をあきらめきれない宮路は、演奏先の老人ホームで神がかったサックスの音を耳にし、ホームに通い始める。</p>
<p>建築家になりたい君へ</p>	<p><small>けんちくか</small> 建築家・<small>くまけんご</small> 隈研吾が綴る10代へのメッセージ。</p> 
<p>クジラの骨と僕らの未来</p>	<p><small>ほね</small> 骨からスタートしたクジラ博士の<small>はかせ</small> 研究航海記。</p> 